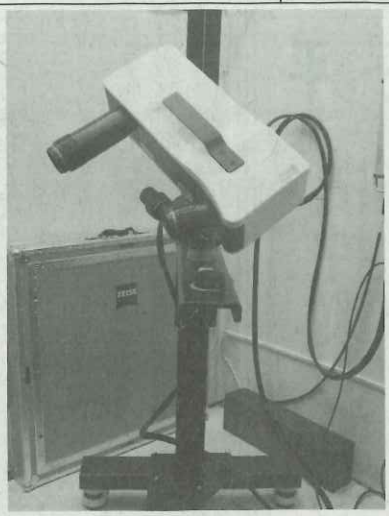
REGIONAL ECONOMY

東日本

個体差なく計測

3次元複雑形状部品　三陽製作所が技術

【横浜】三陽製作所（横浜市金沢区、水村滋社長、045・781・5873）は、ギアなど複雑な形状の部品を計測する際に必要な炭酸カルシウムなどの反射防止スプレーを吹きかける工程を自動化し、個体差無く計測できる技術を開発した。測定結果の評価ソフトも開発し、データをCADシステムと重ねて乖離値の標準偏差を計算可能。特許出願しているが「排他的権利として主張する考えはなく、業界発展のためオープンソースにしたい」（水村社長）としている。



▲測定に使用する3Dデジタイザー

従来、3Dデジタイザーで3次元複雑形状部品の寸法を測定するには、測定物に手作業で炭酸カルシウムのスプレーなどを吹きかけて光の反射を抑える必要があった。だが、熟練者でもスプレーの均一な塗布は困難で、塗膜による測定精度悪化などの問題があった。また鍛造ギアでは、測定基準となる穴や軸を加工する前に歯形を成形するため、鍛造直後に作業者でも素早く簡易にできる評価方法の構築が課題だった。

三陽製作所が開発した「3Dデジタイザおよび反射防止処理装置を用いた精密3次元測定方法」は、超低圧ショットブラストを使用した手法。測定機メーカーとも協議を重ね、技術を具体化した。テストでは真円球の計測で誤差1000分の5以下を実現。個人的技術の差による影響なく測定できる。

三陽製作所はプレス加工や板金加工、自動化設備製作など幅広い分野を手がける。

UVで空気除菌・排出

マツミ産業　小型・軽量の装置

【前橋】マツミ産業（群馬県大泉町、松山）は、事業所や一般家庭向けに、狭小スペース用と装備し、ファンで吸い込み口から空気を取り れず、24時間の連続運転が可能。

大きさは幅508ミリ×奥行き104ミリ×高さ55ミリメートル、重量が1・1キログラムと小型・軽量で「6畳以下の小さなス

印鑑レスで解約手続き

預金口座残高1万円未満　朝日信金

朝日信用金庫（東京都千代田区、橋本宏理事長、03・3862・0321）は、15日から印鑑レスによる預金口座の解約手続き取り扱いを始める。対象は残高1万円未満の預金口座。本人が来店して本人確認書類と通帳を持参・提示すれば手続きを受け付ける。印鑑レス手続きの採用で顧客の利便性向上と営業店事務負担の軽減を目指す。

預金口座解約は新型コロナウイルス感染症拡大の影響で増加傾向にあるほか、異動や新生活が始まる3・4月は申し込みが集中するため店舗の作業負担が急増する。顧客側では窓口の混雑のほか、印鑑を紛失した場合に印鑑の喪失届・印鑑票・口座解約手続きも必要になり煩雑だった。

印鑑レスは本人確認と通帳持参で完了するため顧客・店舗の双方の負担を軽減できる。同金庫では新常態での業務改革を進めており、印鑑レス手続きもこの一環になる。

多摩ブルー・グリーン賞

最優秀賞に森田テック　多摩信金

【立川】多摩信用金庫（東京都立川市、八木敏郎理事長、042・526・1111）は14日、優れた技術や製品で地域経済の発展に寄与した東京・多摩地区などの中小企業を表彰する「第18回多摩ブルー・グリーン賞」（日刊工業新聞社など後援）を発表した。

技術や製品が地域経済に役立つ企業を表彰する「多摩ブルー賞」には78件の応募があり、最優秀賞に第5世代通信（5G）機器試験用シールドボックスとアンテナカプラを手がける森田テック（川崎市）を選んだ。

新ビジネスモデルが地域経済に貢献した企業を評価する「多摩グリーン賞」には89件が応募。最優秀賞に3Dインフラを提供し、バー

防犯・防災機能 追加

LED照明掲示板　明るさ2倍に　テック大洋工業

テック大洋工業（東京都大田区、鳥潟浩司社長、03・5703・1441）は、ソーラーパネル式発光ダイオード（LED）照明掲示板「Tell Tell board」（テルテルボード）＝写真＝に防犯、防災機能

ョン

優秀賞にヴェンタス選出

川崎市と川崎市産業振興ョン・ビジネスアイデアシる。

川崎市と川崎市産業振興財団